



2026年5月14日

各位

会社名 株式会社ビーブレイクシステムズ
代表者名 代表取締役社長 白岩 次郎
(コード番号：3986 東証スタンダード)
問合せ先 取締役管理部長 熊田 圭一郎
(TEL. 03-5422-6313)

株主還元方針の変更 (DOE 指標の新設、及び、配当性向目標の引き上げ) 及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、株主還元方針の変更及び2026年6月期の配当予想を修正することについて、下記のとおり決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

I. 株主還元方針の変更

1. 変更の理由

当社は株主価値の向上を目指す上で株主還元の一層の充実が必要と判断いたしました。

2026年3月に東京証券取引所グロース市場からスタンダード市場へ市場区分の変更を行い、より一層のガバナンス強化及び資本効率向上が求められる環境となりました。

また、近年の安定した業績推移により手元流動性（ネットキャッシュ）が増加し、財務基盤が一段と強化されたことを踏まえ、以下のとおり株主還元方針を見直すことといたしました。

2. 株主還元方針の内容

(1) 配当性向目標の引き上げ

配当性向目標を、従来の30～45%程度から **50%程度に引き上げ**ます。

財務基盤の安定化を踏まえ、株主還元の強化の観点から、配当性向の目標を引き上げます。当社の持続的な成長のためには、利益の約半分を成長投資の資金として確保する必要があると判断しているため、引き上げ後は50%程度としております。

(2) DOE (株主資本配当率) 指標の新設

業績に左右されず、**DOE4%程度を下限**として安定的に配当を実施します。これにより、株主還元の予見性を高め、中長期的な株主価値向上を図ります。

なお、期中の業績による変動を避けるため、基準となる株主資本は前期末のものを指標とします。

(3) 株主優待制度の継続

当社株式への投資魅力を高め、より多くの株主の皆様により長く当社株式を保有していただくことを目的として、株主優待制度（期末時点保有株数300株以上でデジタルギフト3,000円分）を継続します。本施策には、出来高や流動性を高めることを期待しております。

(4) 自己株式取得等の資本政策について

当社株式は出来高が少なく、流通株式時価総額も大きくない状況にあります。このため、現時点では流通株式数を減少させる施策（自己株式取得等）よりも、増配及び株主優待の充実を優先することといたします。

3. 変更の時期

2026年6月期より適用いたします。

II. 2026年6月期配当予想の修正

上記の株主還元の方針の変更を踏まえ、前回の予想から **5円増配となる1株当たり15円**の期末配当を実施する予定です。

	年間配当金		
	第2四半期	期 末	合 計
前回発表予想	円 銭	円 銭 10.00	円 銭 10.00
今回修正予想		15.00	15.00
当 期 実 績	0.00		
(ご参考) 前期実績 (2025年6月期)	0.00	18.00	18.00

(注) 当社は、2026年1月1日を効力発生日として、普通株式1株につき3株の割合をもって株式分割を実施いたしました。2025年6月期については、当該株式分割前の実際の配当金の金額を記載しております。

以上